

情報公開文書

研究の名称	常在微生物の評価意義の検討
整理番号	R2021037
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	富山大学学術研究部医学系 微生物学講座 教授 森永芳智
研究の概要	<p>【研究対象者】 2021年5月24日～2024年3月31日の間に富山大学附属病院にて微生物検査を行った方（年齢・性別問わず）を対象とします。</p> <p>【研究の目的・意義】 微生物検査では、病気の原因でない微生物は検査対象とされません。微生物検査に用いられた廃棄前の残余検体や検査に適さずに廃棄される検体、または既に検査済みの培地（微生物を育てる栄養素を加えた液体や寒天）を用いて、病気の原因でないとされている微生物の状況を調べ、知られていない病気や体調との関係がないかを調べます。この研究で得られた成果は、新しい検査を開発するための基盤となる可能性があります。</p> <p>【研究の方法】 微生物の種類や数などを広く調査します。カルテ情報を用いて、体調や治療との関係性を解析します。またデータの裏付けの確認や、背景にあるメカニズムの解析を行います。</p> <p>【研究期間】 2021年5月24日～2025年3月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 感染症あるいは診断に関係する学会あるいは雑誌にて公表します。研究結果を公表する際は、匿名化し個人情報を含まないよう十分に配慮します。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	<p>(試料) 微生物検査に用いられた廃棄前の残余検体や検査に適さずに廃棄される検体、また、既に検査済みの培地など</p> <p>(情報) 患者背景：年齢、性別、臨床診断、病歴、身体所見など 臨床経過：感染症の発症・種類・治療内容など 臨床検査結果：血液学的検査・生化学免疫学的検査・一般検査・微生物学的検査など</p> <p>他の施設への試料・情報の提供はありません。</p> <p>病気と微生物との関係を調べるためには、健康な方との比較が必要であり、富山大学附属病院第一内科で実施している「ヒト脂肪組織マクロファージ極性と腸内細菌叢を介した糖代謝制御機構の解明」(R2018052)の研究対象者より提供された便DNAの一部を本研究に利用します。</p>
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学学術研究部医学系 微生物学講座 教授 森永芳智 富山大学附属病院 第一内科 教授 戸邊 一之
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者(研究主機関における研究責任者氏名)	富山大学学術研究部医学系 微生物学講座 教授 森永芳智

研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7246 FAX 076-434-5018 E-mail kawasuji@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学附属病院 感染症科 川筋 仁史
--------------------------	---